

発議第3号

遊佐町沖洋上風力発電事業への情報の提示を求める要望書の提出について

標記の議案を別紙のとおり、遊佐町議会会議規則第14条の規定により提出します。

令和5年5月31日

遊佐町議会

議長 土門 治明 殿

提出者 遊佐町議会議員

赤塚 英一

賛成者 遊佐町議会議員

本間 知広

(別紙)

## 遊佐町沖洋上風力発電事業への情報の提示を求める要望書

遊佐町沖洋上風力発電事業は、遊佐町議会においても重要な関心事と捉え、特別委員会を立ち上げ調査をしてきました。しかし町民との意見交換の際、十分な情報を持っていないため、納得のいく意見交換ができていない状況です。

また、環境影響への憶測、さらに学術的に見てもその保存は重要で世界的にも注目される海底湧水への影響、鮭の遡上でも全国的に影響を持つ月光川水系に及ぼす影響など不安要素だけが判断材料となり、町民には情報不足が不安となって現れてきています。

そこで更なる情報の提示と議会のみならず、多くの住民への正しい理解のための十分な説明を行っていただきたく、下記について国及び山形県に要望いたします。

### 記

1. 洋上風力発電事業は、環境・景観に与える影響だけでなく、地域の産業振興、経済、人口問題など、その影響は多岐に渡り大きな課題と考えられます。

このようなことから情報が偏ることなく、全ての情報の積極提示を求めます。

内閣総理大臣 殿  
衆議院議長 殿  
参議院議長 殿  
経済産業大臣 殿  
国土交通大臣 殿  
環境大臣 殿  
山形県知事 殿  
山形県議会議長 殿  
庄内総合支庁長 殿  
産業経済部長 殿

令和5年5月 日  
遊佐町議会  
議長 土門 治明